

議会だより

第34号

木津川市議会



11月14日(土)

9:30~11:30 市役所

13:30~15:30 南加茂台公民館

13:30~15:30 山城支所別館

市民と議会のつどい
お越しください

よーいDON どん ドンゴロス!

(加茂小学校運動会)

マイナンバー制度に向け審議
子育ての充実を
木津川市フェア 東京へ
議員が発議
棚倉小改築費増額 他
議員の判断
20人が登壇
住民の皆さんの声

本 会 議	2・3
決 算	4・5
補 正 予 算	6
意 見 書	7
常任委員会	8~10
採 決 結 果	11
一 般 質 問	14~24
わたしの意見	26

スタートに向け審議

9月定例会は、8月28日から9月25日までの29日間の会期で開催した。
議案10件・同意1件・認定11件・議員提案4件を審議し、認定・同意
・可決した。

一般会計決算

26年度決算の収支は6億5637万円の黒字。実質収支は3億884万円の黒字。

A 事業の見直しで新たに電子黒板導入、補充学習等を実施した。基金は子や孫のために交付税減額措置等を勘案して、財源確保に努めたい。

反対討論

Q 消費税増税の影響が個人市民税の落ち込みになったのではないのか。基金を活用して市民の暮らしを支えるべきでは。

消費税8%増税が市民生活に悪影響を与えた。市長は増税を上下水道料金に上乗せし、基金を貯め込んだ。市民生活に冷たい税の使い方だ。

宮嶋 良造

賛成多数で認定

(賛成16人・反対3人・退席1人・欠席1人)

国保会計決算

収入69億4972万円、支出69億2533万円、約2439万円の黒字。

小さくなったが一般財源の確保に努め、重要施策を推進。今後も持続可能な市民サービスが図られることを期待し賛成。

高岡 伸行

反対討論

消費税増税で生活は厳しく収納率が下がった。高い国保税を一般会計からの繰り入れで引き下げるべきだ。未成年の短期証の見せしめはやめよ。

宮嶋 良造

賛成多数で認定

(賛成16人・反対3人・退席1人・欠席1人)

個人情報保護条例

個人番号法が10月5日に施行される。個人番号

26年度決算 監査報告(要約)

収入の26年度徴収率99・2%は、25年度に比べほぼ横ばいであるが、市税を除き滞納繰越分は低下している。
収入未済額は市税と簡易水道使用料を除き増加している。組織全体で徴収強化に取り組まれない。

一般会計における主要財政分析指数

区分	26年度	25年度	数値の説明
財政力指数 (3力年平均)	0.645	0.643	指数が1に近いほど財源に余裕がある
経常収支比率	96.6%	92.9%	財政構造の弾力性を判断する指標
実質公債費比率 (3力年平均)	12.0%	12.5%	市の収入に対する実質的な借金の比率



マイナンバーカードの受付はこちらへ

賛成討論

決算規模は昨年度より

西山幸千子

DV個人情報の流失問題や、木津川台幼稚園の先延ばしなどは市民の不信感をいっそう高めた。苦しい市民の生活に背を向けた決算に反対。

マイナンバー制度



皆さんの手元に通知カードが届きます

等の適正な取り扱いを確保するための条例改正。

反対討論

今回の改正はマイナンバー制度施行のため。

国民の理解も事業所などの準備も遅れ、個人情報等を危険にさらす。急いで施行すべきでない。

酒井 弘一

賛成討論

市のセキュリティ管理はハードシステムの進歩は先進自治体である。情報等を扱う職員の更なる人材育成は必要。条例改正に賛成。

森本 隆

賛成多数で可決
(賛成15人・反対5人・欠席1人)

手数料条例改正

個人番号法の施行に伴い、通知カード、個人番号カードの再交付の手数料を定める。

反対討論

市民にメリットがない。共通番号制は情報漏れや不正の危険がいっぱいだ。紛失等を前提に再交付の手数料を定めることは認められない。

宮嶋 良造

賛成多数で可決

(賛成16人・反対4人・欠席1人)

家庭的保育事業運営条例改正

保育士数の算定基準を国が変更したことに伴う改正。准看護師を保育士

の一人と見なす。

Q 3月に制定した条例を9月に改正する理由は、

A 国の基準に基づいたものである。

有資格者の整理をするものと理解している。

反対討論

国は規制緩和で安上がりに保育を進めている。この議案は保育士不足を規制緩和でしのぐものだ。保育の質を低下させる恐れがあり反対。

宮嶋 良造

賛成討論

低年齢児童の保育ニーズが高まる中、保育士の定数範囲に看護師に加え、准看護師まで拡大することで、安心な子育て環境の整備が図れ賛成。

高岡 伸行

賛成多数で可決

(賛成16人・反対4人・欠席1人)

一般会計補正予算

27年度補正第2号は、2億2484万円を追加し、315億175万円とする。

反対討論

補正予算第2号は市民生活向上への施策が多く、賛成する予算もあるが、マイナンバー制度への対応予算が計上されているので、反対する。

森岡 譲

賛成討論

本市として重点化すべき事業を見定め、補正予算を計上し、国の動向に併せて早急に対応したので賛成。

高岡 伸行

賛成多数で可決

(賛成16人・反対4人・欠席1人)

特別会計等決算状況

万円未満の金額は切り捨て

特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	69億4972万円	69億2533万円
後期高齢者医療	6億5671万円	6億4778万円
介護保険	41億2800万円	39億8854万円
公共下水道事業	20億5665万円	20億4775万円
簡易水道	1億7579万円	1億7336万円

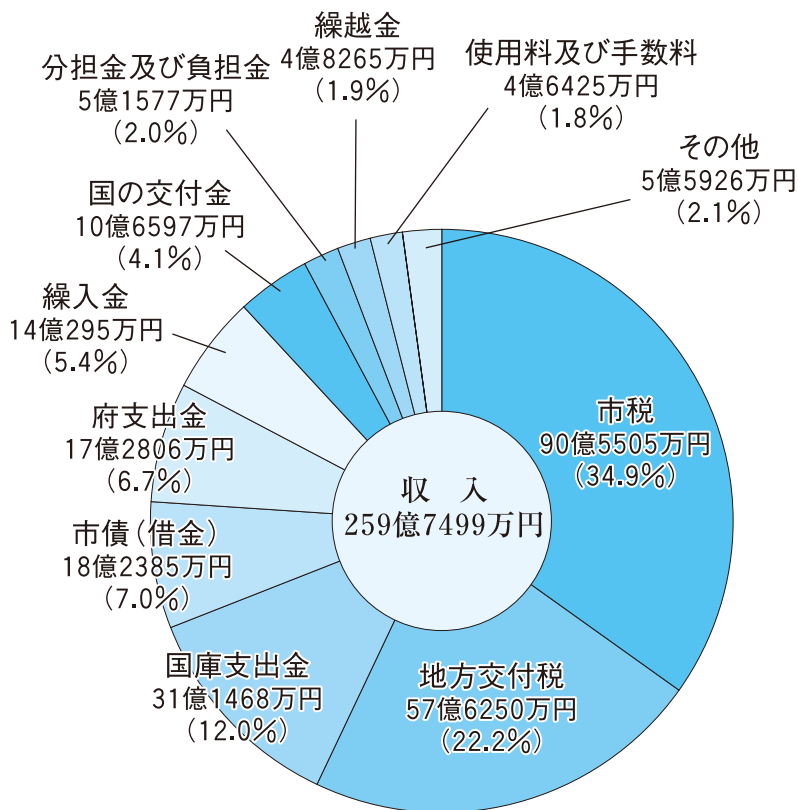
特別会計名	収入額	支出額
4 財産区	3812万円	3659万円
水道事業	69億1019万円	71億7504万円
（収益的収支	61億9656万円	61億7829万円
資本的収支	7億1363万円	9億9675万円

子育て環境整備の 充実に支出

決算特別委員会

決算特別委員会（伊藤紀味枝委員長、長岡一夫副委員長）は、議長と監査委員を除く20人で、9月15日、16日、17日の3日間、審査を行った。

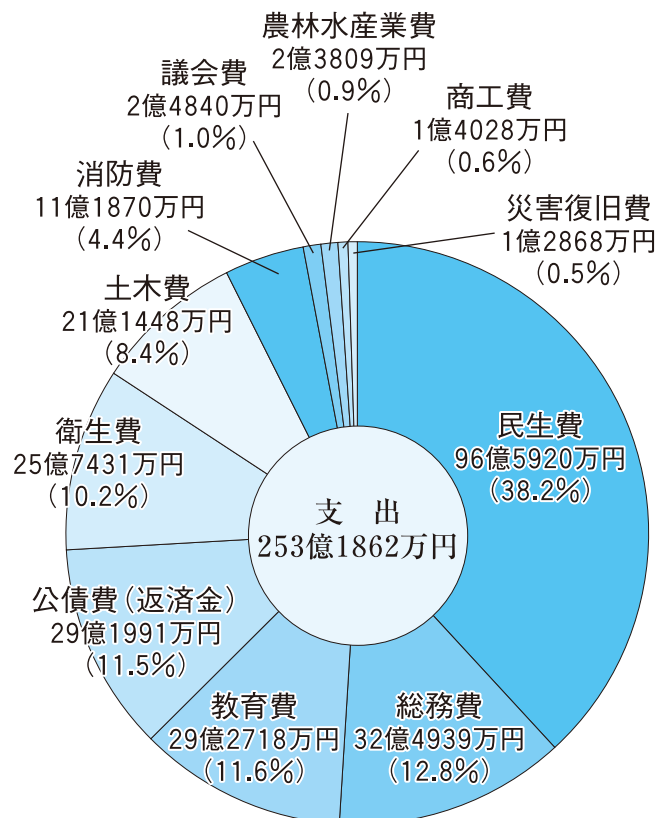
収支は6億5637万円の黒字で、繰越財源3億4753万円を引いた実質収支は3億884万円。基金（貯金）は、115億2255万円。地方債（借金）残高と債務負担行為残高は、469億6288万円となった。



主な事業の決算額 (26年度一般会計)

・内水対策（合同樋門他）	1億3577万円
・ファミリー・サポート・センター運営事業	200万円
・木津さくらの森保育園整備	2億1448万円
・棚倉小学校改築（前払い金等）	2億7651万円
・木津中学校改築（最終年）	3億4413万円
・本庁舎周辺整備（区間改良を完了）	1億2656万円
・庁内無線LAN環境構築等	4201万円
・山城支所の整備	1億4706万円

（万円未満の金額は切り捨て）



主な質疑

（市長公室・総務部等）

（生活環境部・保健福祉部）

職員の勤務状況と健康管理は

避難時の要支援者名簿と個別計画書の整備は

（建設部・教育部等）

Q 時間外勤務が大幅増である。職員健康診断の再検率は。職員のケアは。

A 再検率は50・7%。災害や選挙等で増となった。臨時職員を増員して対応。

Q 災害時に自主防災と連携できる名簿作成を。

A 民生委員や地域委員と危機管理課が連携し、地域で活用できる名簿作成に努める。

有害鳥獣対策は

Q

梅谷地域の広域柵の井が汚い。雨漏りの修理

木津駅自由通路の美化を

A 資源ごみ持ち去りのパトロールにより、16件発見し指導。持ち去りはなくなったが、増加になった。

A 設置内容は。710m設置。そのうちバッファゾーンを180m整備した。継続して27年度も設置予定である。

ICT教育の状況は

Q ICT教育が進むが、教職員の指導力アップのサポートは。

A 教員のレベルアップのために、各校に指導員を配置し、グループ別に研修している。

● 個人情報の流出で、市民の信頼を失墜させた。福祉の充実が不十分だ。

賛成討論

● 安心安全のまちづくり、子育て、高齢者支援等充実に努めた。

● 適正に執行し、経費の削減と市民の利便性向上に努めたことを評価する。

賛成多数で可決

Q 30日以上長期休務者の人数は。

A 17人。精神的な理由が14人で、うち9人は面談し、メンタルヘルスを受診している。

ファミリー・サポート・センターの利用は

Q 利用者数が少ないが、周知が必要では。窓口はどこか。

A 26年10月からで、90件である。HPや広報などでPRしていく。社協が窓口になり、アドバイザーが説明やつなぎをしている。

庁内LAN整備は

Q 情報系パソコンの耐用年数は。タブレットの購入の費用対効果は。

A 5～6年である。1台15万円。資料作成時間の短縮とカラー化により見やすく、ペーパーレスで費用の削減となった。

資源ごみ処理費増額

Q ごみ減量化が続いていたが107トンも増加したのは。

A



ICT（電子黒板）活用による授業風景（他市の中学校）

自由討議

「基金の利回りを検討」をテーマに議員で自由討議を行った。

・ 安全かつ利率の高い定期預金を活用すべき。
・ このままの基金の運用でよい。
などの意見が出た。

反対討論

● 財政調整基金を増額させるより、市民生活の福祉等に充てるべき。

ワード

バッファゾーン

警戒心の強い野生動物が農地等に侵入しないように、木を伐採するなどして見通しのよい環境を整備した地帯

「木津川市フェア」東京に進出へ

補正予算特別委員会

9月7日に委員会を開会。一般会計予算を2億2484万円（小・中学校整備費国庫負担金1億5860万円増等）増額し、315億175万5千円とするもの。賛成多数で可決。

主な質疑

Q 木津川市フェア開催の詳細は。

A 来年3月26日、27日に東京で開催。

筍、京野菜、宇治茶等を販売予定。

市の魅力発信を行うためにPRの看板など準備を進める。

Q 木津川アート2016でのマチオモイ帖の活用方法は。

A マチオモイ帖とは東日本大震災をきっかけに女性クリエイターが自分を育ててくれたマチを形にしたいとの思いで作ら

れたもの。

今年度中に作成し、アートに関わった市民の方に配布予定。

Q 高齢者へのマイナンバー制度（個人番号）の周知は。

A 市広報や敬老会等で知らせ、民生委員等にも説明をした。

Q 通知カードが届かない場合の対応は。

A 住民票と住まいが別の人には、届出申請をしてもらい、そこに郵送。郵送後、市に戻ってき

た時は、一定期間保管し、申し出を受ければ再交付する。

Q マイナンバー制度に伴い、新しく任用される臨時職員に個人情報保護の勉強会が必要では。

A 担当者より説明を行うって知識を深めてもらう。

Q 有害鳥獣対策事業で広域防護柵の安全対策は。

A 広域防護柵はソーラー方式が基本。直電は安全装置等を確認済。

森林整備は山城町森林組合とサントリーホールディングスが整備。

Q 府補助金の鳥獣対策は。

A 防護柵を設置。来年度は、個体数を減らすための事業を実施。



地元食材を使ってアピール

Q 芸術文化・スポーツ振興激励金の内容は。

A 公認大会の活動に対して支援をするもの。

反対討論

マイナンバー制度の経費が計上されているため、反対。

賛成討論

全体の議論を行い、理解をした。また市の特色を出そうとしている。

補正予算の主な事業

・ 木津川市フェアの開催	1 6 2 万円
・ 木津川アート2016開催準備	1 7 0 万円
・ 税番号制度対応（マイナンバー） 基幹業務システム改修等	1 3 2 1 万円
・ 小中学校児童生徒増加対応備品購入等	1 6 5 7 万円

委員長	河	口	靖	子
副委員長	宮	嶋	良	造
委員	森	本	隆	
	高	岡	伸	行
	九	社	前	郎
	森	本	輝	雄
	尾	崎	均	
	島	野	均	
	西	岡	孝	之
	高	味		

意見書

地方財政の充実・強化を求める

提出者

総務文教常任委員会

国の財政再建を目的に地方財政が削減され、必要な公共サービスも削減されれば、国民生活と地域経済に悪影響を及ぼしかねない。

地方自治体の財政需要を適切に捕捉し、一般財源総額を確保すること。

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

全員賛成で可決

ヘイトスピーチ（憎悪表現）根絶に向けて法の整備を求める

提出者

尾崎 輝雄

賛成者

長岡 一夫・酒井 弘一

島野 均・森本 茂
谷川 光男・九社前事朗

国や民族等で差別するヘイトスピーチが大きな社会問題となっている。

ヘイトスピーチを放置することは国際社会における我が国への信頼を失うことになる。根絶に向けて法の整備を進めるよう求める。

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

全員賛成で可決

年金積立金の被保険者の利益のため安全かつ確実な運用を求める

提出者

炭本 範子

賛成者

西山幸千子・森本 茂
谷川 光男

これまで安全資産でとされてきた運用方法から、株式等のリスク性資産割合を高める方向での変更は、年金制度に対する信頼を損なう可能性がある。安全かつ確実な運用を強く求める。

Q 運用と基金の状況は。

A 26年度の運用利益は15兆2922億円で、年金基金は137兆4769億円である。

Q 具体的な運用金額が示されていないが。

A 厚生年金保険法等の規定に基づき運用を求めているもの。

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

全員賛成で可決

日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める

提出者

酒井 弘一

賛成者

炭本 範子・九社前事朗

核兵器が使用されないことの唯一の道は核兵器の全面廃絶である。

被爆国として核兵器全面禁止・廃絶にイニシアティブを発揮することを政府に強く求める。

Q 日本の安全保障との関連をどのように考えているのか。

A 立場の違いはあるが、国は憲法に掲げられた恒久平和の理念を生かし、核兵器廃絶を各国に呼びかけるべき。

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

賛成者

Q 文言の修正はできないのか。
A いろいろな解釈があ

るが、この文言に込めていないと思っている。

Q 市は「非核・平和都市」宣言している。反対の理由が見つからないのでは。

A 会派の意見交換不足もあるが、反対の理由は

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

賛成多数で可決

（賛成11人・反対9人・欠席1人）



恒久平和を願って

柵倉小学校の 改築費増額

総務文教委員会

9月1日に委員会を開会し、認定4件、議案4件、報告5件を審査した。

全議案認定・可決

柵倉小学校舎改築工事
変更請負契約の締結

Q 設計段階で今回の追加部分が入っていないことに、なぜ気が付かなかったのか。

A 2回の入札不調があり、全体工事から解体工事と外構工事を分離した。備品等や造作物を本体工事や備品予算に計上するのを失念していた。

Q 入札なしでよいのか。
A 備品購入の予定であったが、工事の完成に間

に合わせるため、本体工事の中に入れた。

全員賛成で可決

いじめ再調査委員会
条例の制定

「いじめ防止等対策委員会（教育委員会に設置）」の結果に疑義が生じた時に開催するもの。

Q なぜ、今の提出になったのか。

A 担当部署の調整のため、遅れた。



完成が待たれる柵倉小学校

Q いじめ防止等対策委員会とメンバーは重複していないのか。
A 弁護士、医師、学識経験者は必ず委員に入れるが重複はしない。

全員賛成で可決

情報公開条例の一部改正

住所地の制限がなく、誰でも開示の請求ができるもの。

Q なぜ録音・ビデオテ

ープ等の金額を条例から外したのか。
A 現状にあった媒体（CD・R・DVD・R）に変更した。金額は規則で制定。

全員賛成で可決

個人情報保護条例の
一部改正

マイナンバー制度の導入に伴い、改正を行う。

Q 個人情報には守れるのか。

A 総務省でのネットワークで暗号化される。個人情報の取扱いには万全を期する。

Q 行政側は研修も含め実務は進んでいるのか。
A 各課が連携し、対応する。セキュリティも含め研修をしていく。

反対討論

個人情報の安全確保に対する不安が払拭できない。

賛成多数で可決

加茂町
4財産区の決算

Q 有価証券の取り扱いが変わった理由は。

A 安全確実な定期預金にした。満期になった国債は、4つの金融機関で定期預金とした。

全員賛成で可決

ジェネリック医薬品の 利用促進を

厚生委員会

9月2日に委員会を開会し、認定3件、議案4件を審査した。

全議案認定・可決

国民健康保険決算

Q 財政運営は厳しい。これ以上の値上げは難しいが、今後の見通しは。
A 値上げは考えていないが厳しいのは事実。広域化の「共同運営」で安定化を目指す。

Q ジェネリック医薬品の理解は進んだか。
A 自己負担額の低下につながる。今後も利用促進を進める。

Q 広域化で人間ドックなど独自事業はできるか。
A 継続には財源とのバランスもあり、今後検討。

Q 火葬場もなく、葬祭費は7万円に戻すべき。
A 葬祭費の一部として5万円を補助している。

反対討論

Q 収納率低下の原因は。未成年の短期証に「短期」の朱印を押すのを止めは。
A 景気の悪化も一因。

Q 消費税増税などで生活が苦しい時に高い国保税は負担。一般会計からの繰り入れで軽減すべき。

賛成多数で認定

後期高齢者医療決算

Q 人間ドック受診時の書類が複雑なのは。
A 案内はがきがあれば良く、特別な手続きはいらない。

Q 人間ドックの受診率を高める手だては。
A 申し込みを簡素にしているが、医療機関にかかっている人も多く、受診にばらつきがある。

全員賛成で認定

介護保険決算

Q 認定者数増加など今後の見通しは。施設サービスの利用低下の原因は。
A 高齢化率が高まり、認定者数は増加傾向。要介護4・5該当者の死亡や入院で利用が低下した。

反対討論

Q 介護保険料を3年間で精算すべきでは。
A 29年秋に特養を開設

予定。計画を見込んで基金に残した。

Q 特養の規模と地域は。50床、地域は未定。

全員賛成で認定

マイナンバーカードなどの再発行手数料

Q 年金情報の漏えいがあつたが市民への影響は。
A 府民で1万5671件。市民の該当者数の情報はない。

反対討論

マイナンバー制度は問題点が多い。情報流失など対策も万全でない。

賛成多数で可決

0～2歳児対応事業等の基準を緩和

小規模保育事業所などで准看護師も一人に限り保育士と見なすもの。

Q なぜ今なのか。市に合うものか。

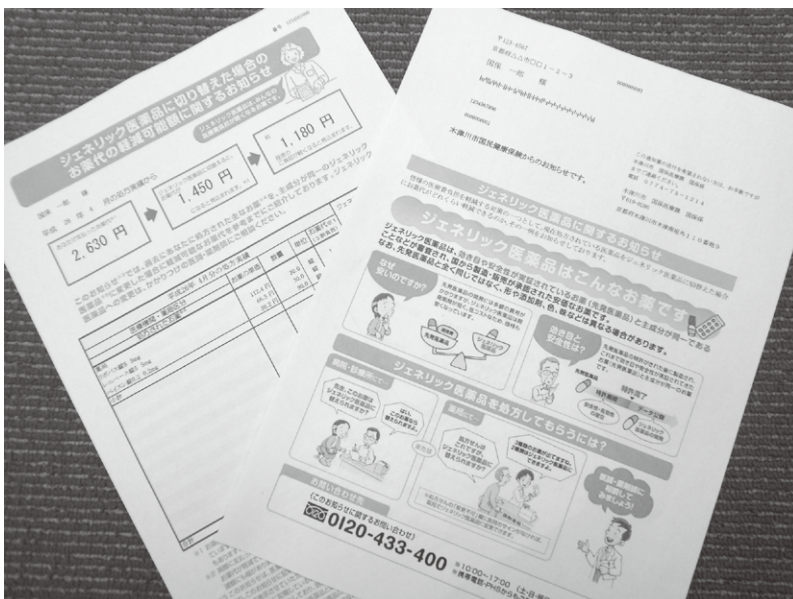
A 低年齢事業に参入しやすくするため。該当施設はないが、市内業者は参入できると考える。

Q 1・2歳児に待機が多い。積極的な広報を。
A 民間業者に説明の上、HPなどでも広報する。

賛成多数で可決

反対討論

保育の質の低下を懸念。健康管理のための看護師等は、保育士に加えて配置されるべきもの。



ジェネリック医薬品で薬代の軽減を

老朽管布設 替えを早急に

産業建設委員会

9月3日に委員会を開会し、認定3件、報告4件を審査した。

全議案認定

下水道決算

Q 未収金は、十分検討しながら、処理すべきでは。

A 欠損、滞納は、調査中で、来年度に向けて不納欠損も含め、進めたい。

Q 瓶原地域の合併浄化槽区域に変更する点は、今までの取り組み状況を説明し、今後の方向性を早く示すべきでは。

A 地域役員とは協議している。しかし、アンケート調査の結果は合併浄

化槽に反対の方もある。今後、方針に添って早く決めるべきと考えている。

Q ポンプ場維持管理委託料の内容は。

A 34カ所のポンプ場の機器等の維持管理の費用である。

全員賛成で認定

簡易水道決算

Q 水道緊急修理業務委託負担金の内容は。

A 漏水の修繕に備え、待機料を組合と契約している。

Q 水道事業の統廃合までに老朽化対策の予算を。

A 石綿管の更新計画を立て、5年以内に完了したい。

全員賛成で認定

水道決算

Q 26年度に発生した漏水件数は。

現在残っている石綿管はどれくらいか。

A 漏水件数は、10件。残っている石綿管は約6千メートル。金額はメートルあたり4〜5万円。

ワード

洗管水とは

水道管を新設した場合、安心・安全に水道水を利用してもらうため、水道管の清掃作業や水質確認を行う水のこと

全員賛成で認定

Q まちびらきによって、洗管水が増量したが。

A 城山台地区に、家が全部建っていない状況の中で、水質確保のため洗管をしている。今後洗管水は減少していく。



進む下水道工事

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載

賛成＝○ 反対＝× 退席＝△ 欠席＝空白 議長は採決に加わらない

議員名	会派名	議案名（第3回定例会）								
		平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定	平成26年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	平成27年度一般会計補正予算第2号	個人情報保護条例の一部改正	手数料条例の一部改正	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	棚倉小学校校舎改築工事変更請負契約の締結	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	控訴の提起（固定資産税の異議申立）
谷口 雄一	さくら	○	○	○	○	○	○	○	×	○
森本 隆	さくら	○	○	○	○	○	○	○	×	○
高岡 伸行	さくら	○	○	○	○	○	○	○	×	○
山本 和延	さくら	○	○	○	○	○	○	○	×	○
伊藤紀味枝	さくら	○	○	○	○	○	○	○	×	○
尾崎 輝雄	さくら	○	○	○	○	○	○	○	×	○
長岡 一夫	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○
河口 靖子	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○
炭本 範子	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西岡 政治	民主未来									○
高味 孝之	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西山幸千子	共 産	×	×	×	×	×	×	○	○	○
森岡 譲	共 産	×	×	×	×	×	×	○	○	○
宮嶋 良造	共 産	×	×	×	×	×	×	○	○	○
酒井 弘一	共 産	△	△	×	×	×	×	○	○	○
柴田はすみ	公 明	○	○	○	○	○	○	○	×	○
島野 均	公 明	○	○	○	○	○	○	○	×	○
森本 茂	自 民	○	○	○	○	○	○	○	○	○
片岡 廣	自 民	○	○	○	○	○	○	○	○	×
九社前聿朗	無会派	○	○	○	×	○	○	×	○	○
谷川 光男	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×	×
倉 克伊	議 長	－	－	－	－	－	－	－	－	－
採決結果		認定	認定	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決

さくら＝さくら会 民主未来＝民主未来クラブ 共産＝日本共産党木津川市議員団
公明＝公明党 自民＝木津川市自民党議員団 無会派＝会派に属さない議員

いよいよ本体工事へ

クリーンセンター建設特別委員会

敷地造成等整備工事が完了し、施設の配置計画および
外観計画の主な変更・改善点の説明を受け、ただす。

主な質疑

Q 造成完了後の法面の
管理は。

A 市が管理し、瑕疵が
あれば業者が補修する。

Q 木津川への水質検査
は継続するのか。

A 27年度で終了するが、
状況を見て判断する。

Q 敷地内のダイオキシ
ン濃度は下流よりも上流
の方が高いが。

A 残留農薬の影響と推
測するが、両地点とも基
準値より低い。

Q 設計についての説明
はあるのか。

A 実施設計は年末まで



「環境の森センター・きづがわ」のイメージ図

かかる予定であり、12月
会期中は難しい。

Q さくらの木の植樹は。
A 全体工事に合わせて
行う予定で29年頃になる。

平成27年 第4回(12月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
11月	20日	金	議会運営委員会 (議会招集告示)
	27日	金	本会議 (開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
	30日	月	本会議 (予備日)
12月	1日	火	総務文教常任委員会
	2日	水	厚生常任委員会
	3日	木	産業建設常任委員会
	7日	月	クリーンセンター建設特別委員会
	8日	火	補正予算特別委員会
	10日	木	本会議 一般質問
	11日	金	本会議 一般質問
	14日	月	本会議 一般質問
	15日	火	本会議 一般質問
	16日	水	議会運営委員会
	17日	木	本会議 (閉会) 議案採決等
	18日	金	本会議 (予備日)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

組 合 議 会 報 告

救急車の更新を承認

(相楽中部消防組合)

7月23日、臨時会開会。
議案1件を審議。

日本損害保険協会から
山城出張所に救急車の寄
贈(車両本体のみ)が決
定したため、1年前倒し
して更新。補正予算は、
高度救急処置機材806
万円と付属品849万円、
計1655万円。

追加費用385万円の
分担金は、全額木津川市
負担。ただし、1270
万円は組合債。

全員賛成で可決

収納率が向上

(京都地方税機構)

8月2日、定例会開会。
議案2件・同意1件を審
議。

副広域連合長に、河井
規子(市長)を選任。

全員賛成で同意

一般会計決算は、収入
24億6576万円、支出
24億6480万円。

業務内容は徴収金額2
26億6100万円に對
して106億6千万円収
納。前年度比1・3ポイ
ント向上。

賛成多数で認定



寄贈予定と同型の救急車

研 修 報 告

市民に読まれて 伝わるために

広報委員会

8月25日、ルビノ京都堀川で府内市町村
議会を対象に芳野政明講師による議会だよ
りの基本と編集技術の研修を受けた。

講演内容

を絞りアピールを

議会だよりとは市の「
政治」を公開し、議会に
関する情報を共有、住民
と接近する手段である。
市民に読まれ、議会活
動が伝わるまでが広報の
仕事であり、読者の立場
に立った編集、読みたく
なる「議会だより」、「
伝える」広報から「伝わ
る」広報へ変わらなけれ
ばならない。

★写真の説明は名称のみ
でなく、議員の立場から
説明文を

クリニックでの指摘

★表紙の見出しはすべて
を記載しているが、内容



府内から多くの委員が集まった研修会

★QA記事で分かりにく
いところがある

★常任委員会、一般質問
はタイトルだけでなく、
どんな役割なのか説明を

★専門用語に脚注を

本市議会だよりは前回
に続き、議事公開が徹底
され高い評価を受けた。

一般質問

20人が質問を行う



木津川市役所
KIZUGAWA City Office

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、説明や報告を求めたり、行政に方針を問うもの。

11月14日(土) 市民と議会のつどい (議会報告会)を 開催します

市内3会場で、この「議会だより第34号」をもとに、9月定例会の内容をご報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

お気軽にご参加ください。

会場・時間	担当議員
市役所市民活動スペース 9:30～11:30	酒井 炭本 西岡 西山 森本茂 森本隆 山本
南加茂台公民館大ホール 13:30～15:30	伊藤 尾崎 片岡 高味 柴田 高岡 谷川 宮嶋
山城支所別館ホール 13:30～15:30	河口 九社前 倉 島野 谷口 長岡 森岡

※事前のお申し込みは不要です。

※問い合わせは議会事務局まで
TEL 0774-75-1240(直通)

給食の献立改善は進んだか

給食費の値上げで充実

Q 昨年、給食費が値上げされたが結果は。

木津給食センターで調理の民間委託が始まり、学校から献立内容の不满は届いたか。

A 教育部長 食材の増量、副食やデザートを増やした。

不満は聞いていない。

Q 木津給食センターに苦情があったことを確認した。隠ぺいは保護者の不信感を募らせることになる。

A 教育部長 一学期に不具合が3回あった。業者に社員研修の申し入れもした。



日本共産党

西山幸千子

Q 学校給食の安定的な供給に、施設の老朽化対策は不可欠。対応は。

A 教育部長 3センターそれぞれの問題点、食数の推移を鑑み検討を進める。

マイナンバー制は危険

①市民にとってメリットとデメリットは。②100%安全なシステムはない。市のセキュリティは万全か。

A 生活環境部長・市長 公室長 ①手続きの簡素化、行政サービス受給状況の把握で支援を受けられる。デメリットは、個人情報漏失やなりすまし犯罪のリスクが言われる。②システム面での漏えいはない。制度面は職員も気を付ける。



地産地消が魅力のおいしい給食（山城給食センター）



木津川台幼稚園用地の活用は

子育て支援ナンバーワンに向けて

健全な成長と学力の向上に努める

Q 子育て支援ナンバーワンに向けての意気込みは。

A 市長 市発足以来、待機児童解消に向け民間保育園4園の誘致、放課後児童クラブの時間延長等の施策を進めた。最新の学力調査で、特に中学生は高い成績を収めた。

Q 今後も市民の要望に添えるべく努力する。

A 保健福祉部長 事業計画に基づき数値による評価を行い推進する。それぞれの分野を把握できる仕組みを考える。



さくら会

谷口 雄一

Q 木津川台幼稚園用地の進み具合は。

A 副市長 認定こども園の誘致も含め、開園へ向けた具体的な協議を進めている。

行財政改革の取り組みは第2次行財政改革行動計画（25年～29年）について現時点の進捗状況は。

A 総務部長 おおむね計画どおり進捗している。普通交付税合併算定替の段階的縮減を見据えて、見直し項目の追加を検討する。分かりやすい評価基準を目指し、引き続き調査研究していく。

指定管理者等に第三者評価制度を

選定結果等は透明性確保に努める

Q 行財政改革について
①指定管理者・民間委託の第三者評価制度導入を。②指定管理者制度・民間委託施設の件数は。③更新時に相手方が変わった施設の件数は。④継続・変わった理由は。

A 総務部長①現時点で、第三者評価制度の導入予定はない。②指定管理者導入は10施設、民間委託は3施設。③中央交流会館・西部交流会館の2施設。④指定管理者選定委員会を設置し、公平かつ適正に選定を実施する。



さくら会
尾崎 輝雄

これからのまちづくりは

Q ①人口目標約10万人に伴う創生戦略・戦術は。子育て支援ナンバーワンの戦術は。②木津北地区約150haを地域創生に利用しては。

A 市長公室長・建設部長①6つの基本目標

を掲げ「子育て」を戦略の柱としている。②里山里山環境の再生を図る。市営墓地オープンへ

Q ①施設の概要は。②分譲予定は。③東山墓地との違いは。

A 生活環境部長①一般墓地約430区画、約4千体規模の合葬墓地計画。②28年夏から募集。③市が直営で運営する。



木津北地区の里山保全活動を行っている団体



雑草が茂る城山台公園

市の歳時記の編さんを

歳時記のみの編さんはしない

Q 観光パンフレットは数多く発行されているが、市全体の行事や祭りがいつどこで行われているのか一冊でわかる物がない。市全体の歳時記の発行が必要だ。

A マチオモイ部長 歳時記の情報発信は、市の観光パンフレット等

で行っている。

今後、パンフレット等への掲載内容の検討はしていく。歳時記のみの発行は考えていない。

Q 歳時記の発行ができないなら、パンフレットをまとめた物の発行はできないか。



日本共産党
森岡 譲

A マチオモイ部長 十分理解できるので、意見は参考にしたい。公園の管理体制は

Q ①市が管理している147カ所の公園の除草や遊具の点検は。②今後の管理体制は。

A 建設部長①公園は年3回、緑地は1回行っている。遊具の点検は、公園施設整備業務を年1回発注し、劣化点検を行っている。

②利用の多い街区公園は、都市公園、緑地施設等市民自主管理活動を26年からスタートさせ、この制度の参加団体を増やし管理していく。

学研土地開発公社の抜本改革を

先行取得は、なお有効と考える

Q バブル経済の崩壊以降「塩漬け土地」が経営を圧迫している。この処理に総務省発行の「三セク債」を活用し、公社の解散が相次いでいる。

① 26年度決算内容等は。

② 公社の存在意義、メリットがあると思うか。

③ 解散を含む公社の抜本

A 市長・総務部長 ① 引渡し事業3件、経常収支は赤字である。

② 公社による先行取得は、なお有効と考える。

③ 将来的なことは、十分公社の中で検討を進める。

Q 現在、創生総合戦略の策定が行われている。

計画は、市民参画・協働・情報を共有するため広報・広聴力の強化が不可欠である。

① 市民説明会等の開催は。

広報・広聴力の強化を



民主未来クラブ
西岡 政治

A 市長公室長 ① 説明会は考えていない。広報で広く周知する。

② 今後は、市民主体で公益性の高い事業の支援や市が実施する事業への参画は必要と考えている。

③ 市民主体の事業提案の公募など検討を進めたい。



取得後10年を経過した塩漬け土地（山城町平尾不知田）



子育て支援センターを併設し、一時保育も行う保育園

保育士を増やせ

「退職者補充」のみ行う

Q 保育士は8年間で減少している。正規雇用を増やせ。嘱託と臨時職員の待遇を改善せよ。

A 市長公室長 保育園は統廃合や民営化の方針があり、保育士は「退職者補充」で対応。ファミリー・サポーター事業の成果は。委

A 保健福祉部長 ファミリー・サポーターは活動件数とも増加している。

Q 託児・人件費は適正か。公立保育園の多くはなぜ一時保育を実施しないのか。

子育て支援センターは施設面で不十分だ。案内も悪い。

Q 指定管理を問う

加茂文化センターは



日本共産党
酒井 弘一

る。委託額は国基準通り。アドバイザーは兼務。本津地域の公立保育園は施設面で一時保育に対応できない。

3つのセンターで利用者数に大きな違いがある。

A 教育部長・マチオモイ部長他 加茂文化センターの利用者減は事実だが、指定管理は既定の方針である。

森林公園は利用料収入で賄ってもらっている。

学校施設のマルチ活用を

空き教室の活用を研究する

Q 生涯学習事業の木津地域利用率が低い。ニュータウン在住者が気軽に利用できる場所運営できないか。学校施設で図書館、公民館機能のマルチ活用を実施している例を参考にしたい。

を研究する。

災害時の避難所運営は

Q ①学校保健安全法第26条に基づいて、学校災害が起きないように避難訓練等の対応はできているのか。

②戸別受信用の防災ラジオの導入は。

A **市長** 学校施設利用の先進自治体の事例



さくら会

森本 隆

③災害時の避難所開設の運営は。

④ニュータウンにも消防団が必要である。

消防団の体制はどうなっているのか。

A **教育部長・総務部長** 事①法律に基づいて災害対策の計画書作成、避難訓練を実施している。

②デジタル防災無線での対応は難しい。

コミュニティFMとの契約等が必要。

③避難所開設時は、職員と自主防災組織が核となり運営。

④消防団員の募集、特に若い方の入団を進めていきたい。

②戸別受信用の防災ラジオの導入は。

傷んだ市道の補修の現状は

予算の範囲内で補修している

Q 地域要望がある市道の補修工事の現状は。

A **建設部長** 要望は210件で、補修件数は46件。現場を確認し、優先順位をつけ、予算内で施工している。

Q 何年も地域要望をしても進まない。

A **副市長** 危ない市道があるのは承知しているが、住民の要望に全て応えるのは難しい。今後とも知恵を出し、厳しい財政の中で進める。



民主未来クラブ

長岡 一夫

地域担当職員制度は必要

Q 地方創生には、住民の一人一人の力が必

A **市長公室長** 地域力を生かした事業に、市の職員も入った中で進

めていく。地域担当職員制度は、今後の研究課題である。

免許返納でバス乗車券を

Q 高齢者の免許返納でバス乗車券を交付して、交通事故防止を推進せよ。

A **総務部長** 自主返納者に、住民基本台帳カードを無料で発行している。提案を受け、バス乗車券の交付も検討する。



整備が進む市道



ニュータウンにも消防団が必要では

自治基本条例の制定を

Q 安保健法は、憲法と市「非核・平和都市」宣言に反する。憲法9条を生かせ。
A 市長 国会で結論が出されるもの。平和の尊さを伝えるパネル展を実施。

Q 全国320自治体でつくられている自治基本条例を市でも制定を。
A 市長公室長 自治基本条例がなくとも行政運営は遅滞しない。投票率アップの環境を

Q ①投票立会人に若者を採用し、投票率アップを。②投票所のバリエーションを整備。③府道に信号機

A 建設部長・総務部長 他①道路新設や道路の拡幅は困難。整備計画はない。②しっかりと管理する。白線を引き直す。③木津警察署に要望している。④民間事業者が担うもので、コミバスの延伸はない。⑤開園に向け協議調整中。

国会で審議され結論が出る

安保健法は憲法と非核宣言に違反



日本共産党

宮嶋 良造

と横断歩道を。④けいはんなプラザへのバス路線整備。⑤認定こども園は開園できるのか。

建設部長・総務部長

他①道路新設や道路

の拡幅は困難。整備計画

はない。②しっかりと管理

する。白線を引き直す。

③木津警察署に要望して

いる。④民間事業者が担

うもので、コミバスの延

伸はない。⑤開園に向け

協議調整中。



通学路の安全を

防犯カメラの設置状況は

27年度中に設置

Q 各小学校での設置要望件数は。
A 総務部理事 木津小が2カ所、相楽小・相楽台小は各1カ所。
Q 要望のない小学校の設置場所は。
A 総務部理事 警察に効果的な場所を検討してもらい、市から各地域に提案する。

Q 防犯カメラの機種は。
A 総務部理事 昼夜24時間連続撮影できるもので、契約等の準備を早急に進める。
Q 今年度中に設置運用できるのか。
A 総務部理事 各小学校区3カ所を今年度中に設置する。

Q 市民より猫のふん害の苦情があった時、まち美化推進課の対応は。
A 生活環境部長 「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、飼い猫については、山城南保健所と飼い主宅に訪問して飼育方法やしつけの



さくら会

山本 和延

Q 猫のふん害への対応は。
A 生活環境部長 「木津川市空き缶等のポイ捨て、飼い犬のフン放置、落書きのない美しいまちづくりを推進する条例」で、猫についても制限できるように進める。

指導をする。野良猫については、指導対象者がいないので指導できない。
Q 猫のふん害をなくす方策や条例が必要である。



西の玄関口（木津川台駅）にふさわしい道路を

財政の健全化対策は

歳入の確保にも努力する

Q ①保険証にジェネリック医薬品希望シールを貼っては。②ごみ減量化促進策とごみ袋有料化は。③ふるさと納税記念品に帰省乗車券や市内社寺の無料拝観券の贈呈は。④未利用市有地の処分を。

A 保健福祉部長・生活環境部長他 ①国保運営協議会で希望表示シールの検討を進める。②廃棄物減量等推進審議会では有料化の議論を進めている。③寄附増加策を図る。④売却の方向で検討する。

おいしく安全な給食を



自民党議員団

森本 茂

Q ①学校給食の安全性は。②給食アンケートを。③京丹後市と食材交流を。④木津センターの対策は。

A 教育部長 ①マニュアルに基づき、安全に行っている。②現時点では行わない。③今後の検討課題とする。④3セン

ターのあり方を現在検討している。

鹿背山焼に親しもう

Q ①米山収集品はどこに。地震等の安全対策は。②鹿背山焼の展示を。③北窯と南古窯の発掘を。

A 教育部長 ①中央図書館のロッカー内。固定戸棚で保管する。②年に数回展示する。③発掘調査は困難。



「鹿背山焼」のシティプロモーションを進めよう

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



障がい者と認識されない内部障害者のために導入を

Q ①市の投票率の推移の取り組みは。②高齡のため、投票所に行きたくても、手段がなくて行けない人のためにバスを出す等の対策は。④投票率向上のために期日前投票を商業施設で行えるようにしては。

A 総務部長 ①昨年度の府議選で41・35%だった。②啓発物品のマスクにP Rチラシを同封。また、スマホから啓発動画が見られるQRコードがついた物品を配布した。③選挙管理委員会で協議。④有効な手段と考えるが、

Q 道路交通法改正に伴い、自転車運転にも厳しい罰則規定ができた。①市民向けに安全運転の講習会を。②ヘルメット着用の義務

A 保健福祉部長 28年度から導入予定。

投票率アップのための施策を

投票環境の整備に努める



公明党

柴田はすみ

付の条例制定は。③自転車事故の現状は。また対策は。

A 総務部長 ①②検討する。③市内で8件の事故。警察と協議する。

ヘルプカードの導入を

Q 内部障害者のために必要な支援が受けられるようヘルプカードの導入を。

A 保健福祉部長 28年度から導入予定。



自主防災会の訓練中

減災に向けての取り組みは

防災意識の向上を図る

Q ①全職員の防災意識の徹底と②二次災害防止の方策は。③自主防災組織がないところがある。「受け身の自助意識」ではなく「主体的な自助意識」の形成を。④小川・反田川流域を含めた全体的な流域を検証し、浸水を防ぐには。府が学識経

験者による検証を行い、計画を構築したが、その後は。
A 総務部理事①防災意識の向上に努め、災害時における職員の安全管理にも、防災研修等を通じて注意喚起する。②26組織あり、今後も組織設立に向けて、防災意識



さくら会

伊藤紀味枝

Q ①いじめなどの報告があるのか。②アン

いじめ問題の対策は

の向上を図る。③府は防災に精通しているコンサルに委託し、データ分析やメカニズムの解析等を行い、効果的な対策を行っている。
A 教育部理事①深刻ないじめ報告はない。②結果をもとに個別面談で聞き取り、発見に努めている。③学年や学校全体で見えていく。④「いじめの気づきの感度」を高める取り組みをしている。

教育サポートセンター設置を

いじめと不登校は個別に対応

Q 市は0歳から15歳までの子どもが約1万2千人おり、きめ細やかなサポートが必要と考える。いじめ、不登校の実態はどうか。

A 教育部理事 いじめの報告は小学校1231件、中学校180件。不登校は小学校34人、中

学校68人と多く、それぞれ早期発見、実態に合わせて支援している。
自動販売機の活用を

Q 地方自治法改正で可能となった公共施設

における自動販売機の委託を公募に変え、収入増を考えては。



公明党

島野 均

A 総務部長 合計25台で年間129万円。今後公募も含めた中で検討したい。

優秀な人材確保を

Q 市職員採用の応募数

と定着率は。応募時期、採用方法を改善し、新しい感覚で優

秀な人材を確保せよ。

A 市長公室長 応募数は200人。合併以降の採用者の定着率は93%で、全職員数に占める割合は26%となる。やる気のある人材を確保するため、今年度は、チャレンジ枠を設け、人物重視の試験をする。今後も採用試験制度の在り方を研究する。



市の自動販売機の公募活用を

スクールカウンセラーの配置を

拠点校方式で全学校をカバー

Q いじめ対策は、最近では不登校、非行、発達障害無気力、心のケア、リストカットなどさまざまな相談に応じている。学校臨床心理士を国より先に配置しては。

A 教育部理事 府の事業により、市内の5中学と5つの小学校に拠

総合教育会議は

Q ①教育委員会制度が4月から施行したが、

②何も問題のない生徒が



九社前 聿朗

深夜徘徊している状況の把握は。

A 教育長・教育部理事 ①いじめの事案でない

②各小中学校に児童生徒の安全確保の徹底、不要な外出はしない、させないなど連絡徹底。

コミュニティバスの路線延長を

Q 木津地域のきのつバス（梅谷・高の原）路線の加茂駅までの延長を。

A 市長公室長 加茂地

域から高の原方面へはコミュニティバスと鉄道を乗り継ぐことは可能。木津、加茂駅間は鉄道事業に担ってもらっている。地域公共交通総合連携協議会で協議。



開かれた相談室（南加茂台小）

地元業者の活性化の取り組みは

プレミアム商品券発行を来年度も

Q 地元業者の育成と活性化に向けた市の取り組みは。①商品券等の販売の進捗状況は。②来年度以降、地元業者の活性化の取り組みは。

A マチオモイ部長・保健福祉部部長 ①販売額

2億円に対し、7113世帯の申込みがあり、抽

介護予防事業の充実を

Q 介護予防の取り組みは。①今年度の介護

選により4738世帯が当選。また子育て対象者1385人。元気な高齢者2035人に給付実施。②商品券発行事業等引き続き進める。



谷川 光男

予防等は。②地域住民との「集いの場」づくりは。③生きがい「元気デイ」の実態は。

A 保健福祉部部長 ①運動

器機能向上事業や認知症の予防啓発。②身近な地域でのサロン活動等に支援する。③半日単位の効果を今後検討する。

児童公園遊具の設置を

Q 児童公園等の管理（遊具）は。

①遊具の点検と結果は。②危険な遊具の撤去後は。③公園にシニア向けの遊具設置の要望はあるのか。

A 建設部長・保健福祉部部長 ①指摘遊具は54基。②撤去は25基、新設は本予算では対応できず、今後検討。③要望はない。



ちびっこ広場にすべり台の復活を（山城地域）

高齢化が進むエリアの政策対応は

現在は子育て支援が優先

Q 南加茂台地内の清掃センター跡地を市民のために開放を。

A 生活環境部長 住民の福祉の向上に資する理由など、一時的な利用であれば可能である。公共交通路線の広域化を進め、近鉄高の原駅までの延伸を。

A 市長公室長 路線拡大は考えていない。高齢化が進むエリアの政策対応を問う。

Q ①当尾地域の狹隘道路路解消は。
②鳥獣被害の現状と対策は。
③当尾地域の観光資源を活用した地域力活性化の

進捗状況は。

A 建設部長・マチオモイ部長 ①緊急のみ維持修繕の範囲で工事を実施。

②耕作放棄地をなくしながら、柵やわな、バッファゾーンなどで総合的に駆除をする。
③当尾の郷会館を拠点に



民主未来クラブ

河口 靖子

地元の野菜を販売。空き家対策、狹隘道路や有害鳥獣の対策にも力をいれる。

子どもを守るために

Q 児童生徒の生活リズムの取り組みは。

A 教育部理事 早寝・早起きの指導。



当尾よ、よみがえれ



消費拡大の効果を期待して

プレミアム商品券の効果は

一定の経済効果はある

Q 地域経済の活性化が目的。地域全体で盛り上げる機運が必要では。過去のデータをもとに利用が大型商業施設に偏らないよう、一冊24枚の中に「小型店舗専用券」と「小型・大型店舗共通券」等の検討はしたのか。

A マチオモイ部長 商工会と協議は行なったが、今回は小型店舗専用の発行はしなかった。

Q 一過性の経済対策と割り切っているのか。また、消費拡大の効果は。

A 市長・副市長 一定の経済効果は現れると



さくら会

高岡 伸行

A 市長公室長 課題解決力・企画力を持ち前例にとらわれずチャレンジする人材を求めた。どのような方法で能力を評価するのか。

Q 市職員として

A 市長 受験者の氏名、住所を伏せて実施。公平性は確保できる。

手話言語条例の制定を

国の動向を見て判断する

Q 手話は言語と考えなければならぬ。そうすれば、ろう者の世界は広がる。ろう者間の対話だけではない。市には通訳者が少ない。市役所では、対応する職員は少ない。城陽市に続き、条例を制定するべきである。

A 保健福祉部長 手話は大切なコミュニケーションの手段と認識している。当事者である方々と懇談などし、どうするか考える。

Q 26年度191件、25年度136件。場所

不法投棄防止対策は

の把握はしているか。不法投棄マップを作れば、対策が打てるのではないか。

A 生活環境部長 大変有効な手段。検討していく。

住民のための地方創生を

Q 地域公共交通活性化再生法が改正された。地域公共交通は日常生活や地域活性化に不可欠なインフラ整備である。現在、住民が利用しやすいバス路線ではない。他の議員も「バスは不便である。住民のための交通ネットワークにすべき」と言い、私も同意見だ。

A 市長公室長 持続可能なものとし、住民の立場で、進めている。



民主未来クラブ
炭本 範子



どう活かすか市有地

木津駅前区画整理事業の総括を

事業経緯を取りまとめたい

Q 歴代5人の首長が関わり、構想から30年の長期事業がほぼ完成した。

以上のことも含め、問題点を後世に伝える義務と責任があるのでは。

A 建設部長 資料を作成し、今後の参考に

①駅前再開発から区画整理事業に変更の理由は。②なぜこれほどの長い年月を要したのか。

③西側の市有地（駐輪場）の今後の活用は。

①権利者との合意形成ができなかった。

②減価補償や移転などで長期化した。



民主未来クラブ
高味 孝之

③商業施設（駐車場も含む）の立地を条件に民間事業者の募集を計画する。公営企業として努力を

Q 府営水道が2度にわたり、値下げしたが、料金に反映されないのはなぜか。

A 総務部長 現在は計画していない。

A 上下水道部長 受水費が7500万円減だが、収支不足が1億8500万円増加している。経営努力はしていく。

公用車の事故防止へ

Q 定例会ごとに公用車の事故が専決処分されている。ドライブレコーダーを搭載し事故減少に努めては。

平成27年4月1日施行

手で聴を広げる

城陽市手話言語条例

～全ての市民が手話でつながることを目指すことのできる社会の実現に資する～

第1条
手話に対する理解の促進及び手話の普及は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話による意思疎通を円滑にする権利が全ての市民に保障されることを基本としています。

第2条
この条例は、手話の普及、手話の獲得、習得の機会の保障、手話で意思疎通できる環境の構築を図ることに資する。

第3条
●市内の大型店舗や保育園、幼稚園での啓発活動や手話教室
●手話通訳者を招き手話のステップアップ講座
●市議員への手話研修

※手話教室（前期講座・後期講座）、手話通訳者等の派遣も引き続き実施します。

城陽市に続け

8月

23日

市民と議会のつどい

3月・6月定例会および臨時会の審議結果の説明など市政全般にわたり、市民の皆さんと意見交換を行いました。

市役所
参加者14人



A 主にはクリーンセンター建設にかかる約35億円が計上されていることが要因である。

Q 議会だよりは、紙質が良く、カラー印刷となっている。質を下げて安価なものにしては。

A 1部28円。議論の余地はあると考える。今後、よりよい紙面づくりを心掛ける。

Q 市内の道路整備が進んでいない。特に、城山台地域への道路整備は。

A 東中央線から木津川架橋への道路整備に取り組んでいる。

Q 小学校通学路に段差があるなど危険な所がある。早期の改善に取り組んでほしい。

A 教育部とも問題を共有するなかで、危険な箇所への改善に向け取り組んでいきたい。

Q 27年度予算は、前年度と比べ7・4%増となっているが、その要因は。

加茂文化センター
参加者13人



Q 医療費助成が9月から中学生まで拡大される条例改正案について、1カ月前倒しする修正案が提出され否決となったが、生徒は、8月の夏休み中に受診できるのでは。

A 府の制度に伴い準備をしてきたためと、医師会との関係で8月実施は、事務的に不可能だと判断し、反対した。

Q 普通教室のエアコン設置は請願でも採択されている。住民の思いを尊重し進めていくのが、議会の努めではないのか。

A 限られた予算で、優

先順位があるため、反対した。

アスピアやましろ
参加者6人



Q 水道料金の引き下げの修正案が出たが、水道管の石綿管布設替えはすぐにいく必要があるが、料金を引き下げないようにしては。

A 府営水引き下げ分を市の水道料金にきちんと反映すべきと考えた。

Q クリーンセンター工事費が、補正予算で大幅に増額計上されたことに、議会としては問題に感じなかったのか。

A 建設資材や労務費な

どの高騰によるものである。造成工事は、地質により工事費がかさんだ。

Q 買い物難民が多い。

デマンドバス等の検討をお願いしたい。

A 意見があつたことは行政に伝える。

Q 危機管理の観点からも体育館に洋式トイレが必要では。

A 新しく建設された学校には避難所や学校生活の観点から洋式トイレが設置されている。順次改善するべきであると考えている。

市長に報告会の
概要を報告

今後の市政に生かすため、正副議長と正副議会運営委員長の4人から市長に対し「市民と議会のつどい」の実施報告書を手渡し、行政への要望等会場での意見交換の内容を伝えた。

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)



前川 佳央 さん
(木津川台)

地元のつながりが うらやましい

木津川市に移り住んで、
はや13年になります。今年
は、2回目の自治会班長の
役が回ってきて、新興住宅
地の宿命か、ご近所同士の
つながりが希薄に感じます。

友人に障がい者福祉施設
の主宰者がおり、私も微力
ながら運営に参加していま
すが、地元の人々の協力的
なことに感心させられます。
彼の人柄(決してガラが
良いとは言えませんが…)の
せいもあってか、皆さん
率先してイベント等に参加
されている様子で、地元の
幼なじみ・友人が多いとい
うのはうらやましく思う次
第であります。



宮本 眞理子 さん
(南加茂台)

文化は平和があつて 楽しめる

戦争が終わってぼくらは
生まれた
戦争を知らずにぼくらは
育った(「戦争を知らない
子どもたち」より)
私は歌詞のぼくらと同世

代。でも、私の後に続く若
い人、子どもたち、これか
ら生まれてくる人たちに、
戦争をしない国を、手わた
せるのだろうか。
安保関連法が成立した。
廃案を目指してあきらめて
いない老若男女の一員に私
もなろう。
いろんな国の映画、音楽、
小説を楽しみたい。いろん
な色の服を着たい。
文化は平和があつてこそ、
保障されるのだと思う。



福澤 修一 さん
(山城町上狛)

議員定数2人削減 実現に感謝

昨年11月18日に市の議員
定数24人を2人削減し、定
数22人の要望書に市民11
77人のご署名を賜りまし
た。

その上、市議会議員のご

英断により実現していただ
きましたことに一市民とし
て、心より感謝申し上げます。
昨今の厳しい市財政状況
の中、行政と議会がしっか
りと手を取り合って、行財
政改革を進めながら、市民
サービスの充実を図ってく
ださいますようお願いしま
す。

感謝 感謝 感謝

編集後記

秋も深まり、冬の足音
が聞こえる季節になりま
した。体調に十分留意し
てください。

議会だより34号は、26
年度一般会計決算をメイ
ンにしました。
広報編集委員で「議会
だより」編集等の研修に
行きました。研修でのク
リニックの指摘を参考に、
より分かりやすく、興味
を持つていただける紙面
作りを心がけました。

広報編集委員会

委員長	島野 均
委員	山本 和延
委員	森本 隆
委員	高岡 伸行
委員	長岡 一夫
委員	西岡 幸子
委員	森本 孝之
委員	高岡 孝之

ご一読していただき、
ご意見をお寄せください。
お待ちしております。
山本和延

お知らせ

12月定例会は11月27日(金)からはじまります。
詳しい日程は、12ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

0774-75-1240
0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp